

内水浸水想定区域図を公表しています

本市では、令和3年の水防法の改正を受けて、内水氾濫による浸水想定について見直しを行いました。
水害に対するリスク情報の把握や、日頃の防災意識の向上にご活用ください。

内水浸水想定区域図とは

この内水浸水想定区域は、指定時点の本市(下水道計画区域)の地形情報や下水道の整備状況(雨水管、排水路、ポンプ施設など)、放流先の河川の情報を勘案して、想定し得る最大規模の降雨(想定最大規模降雨:本市の場合は1時間に130mmの降雨)に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。浸水ランクに応じて着色をしています。詳しくは鳥取市公式ウェブサイトにてご確認ください。



内水浸水想定区域図
(鳥取市公式ウェブサイト)



下水道部ではたらく職員に聞いてみた

▶ 志望動機は？

私は小さい頃からものづくりが好きで、高校では土木を専攻しており、自分が生まれ育ったまちに貢献したいと考え、鳥取市役所の土木職を志望しました。

▶ どのような業務をしていますか？

下水道の管路工事を担当しており、主な内容としては、管路の設計や工事の発注、監督業務を行っています。

▶ 働きはじめて思うことは？

様々なことを考慮して業務を進めるために、必要になる知識が多く戸惑いもありましたが、上司や先輩方にサポートしていただきながら、日々業務に努めたいと思います。

下水道等使用料のお支払いには 口座振替をご利用ください

お申込みいただくと、指定した口座から自動的に支払われますので、納め忘れがなく、支払いの手間もかかりません。
※引き落としの前月15日までに下記金融機関の窓口にお申し込みください。

お取り扱い できる店舗

鳥取銀行・山陰合同銀行・鳥取いなば農業協同組合・鳥取信用金庫・みずほ銀行・島根銀行・倉吉信用金庫・中国労働金庫・ゆうちょ銀行(郵便局)、鳥取県信用農業協同組合連合会、西日本信用漁業協同組合連合会鳥取支店

お申込み 方法

次のものをお持ちのうえ、金融機関の窓口でお申込みください。

- 預金通帳
- 預金通帳のお届け印
- 下水道等使用料の納付書

Webでも口座振替の申込みが可能です。
(鳥取銀行・山陰合同銀行のみ)



Web口座振替

お問い合わせ先

宅内排水設備のつまり・不具合

鳥取市排水設備指定工事店
(宅内工事を施工した業者)
または、清掃業者へお問い合わせください。



指定工事店一覧

公共汚水ます・公道のマンホールの つまり・不具合	下水道管理室	30-8386
下水道等使用料 受益者負担金	下水道経営課 料金係	30-8391
宅内排水設備工事申請 指定工事店の登録 水洗便所改造資金のあっせん手続き	下水道経営課 普及係	30-8392
下水道事業の経営・計画 排水設備工事責任技術者証について	下水道企画課	30-8382
下水道管の建設工事	下水道建設課	30-8396
秋里終末処理場の見学	鳥取市環境事業公社	37-2336

発行：下水道企画課

vol.
22

鳥取市 下水道だより

2025.12

下水道管路の緊急点検を行いました

本年1月28日に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故を受け、国土交通省から下水道管理者に対し、同様の下水道管路を対象とする緊急点検の要請がありました。本市には、緊急点検の対象となる下水道管路はありませんでしたが、独自に下水道管路の緊急点検を行いました。

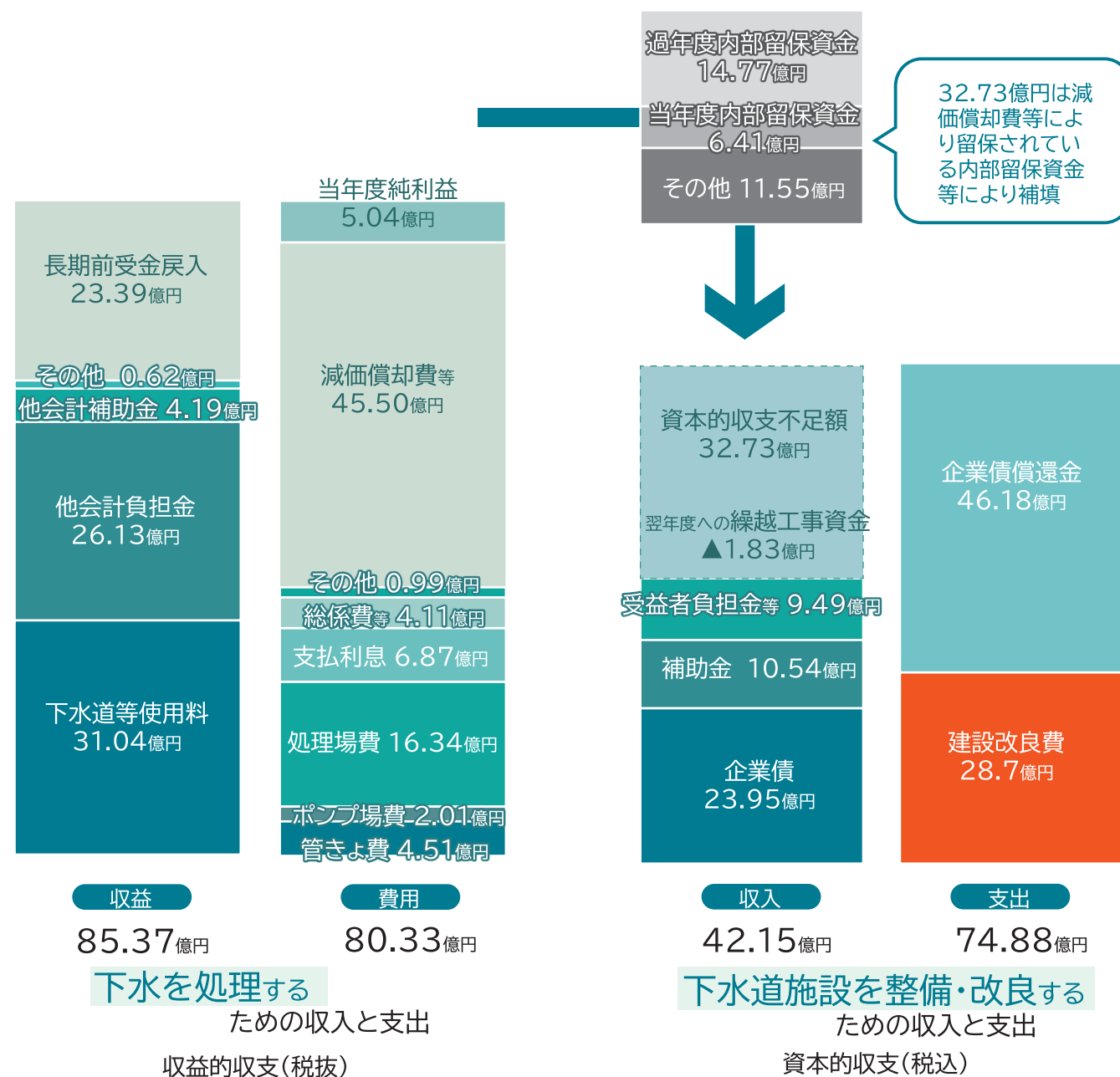
本市の合流区域内に敷設されている下水道管路のうち、年数が経過し、かつ管径が大きい幹線管路(約9km)を対象に、下水道管路上の路面の変化やマンホール内部などの腐食・破損の状況について目視による確認を行った結果、異常は確認されませんでした。



令和6年度 下水道等事業の決算概要をお知らせします

収益的収支(下水を処理するための収入と支出)では、収入面において、みなさんからの下水道等使用料が減少しましたが、支出面においては、修繕費など維持管理費の増加はあったものの、企業債の償還に伴う支払利息などが大きく減少したこともあり、約5億400万円の純利益(黒字)を計上しました。

資本的収支(下水道施設を整備・改良するための収入と支出)では、建設改良事業に要する資金の借り入れや、国や県からの補助金などによる収入の総額が約42億1,500万円、建設改良事業や企業債償還金などの支出の総額が約74億8,800万円となり、不足する約32億7,300万円を内部留保資金などで補っています。



Pick up

建設改良費

建設改良費は、主に下水道施設を建設するための経費のことで、下水道管の整備やポンプ場・処理場の改築・更新に係る費用などが含まれます。

下水道管の整備



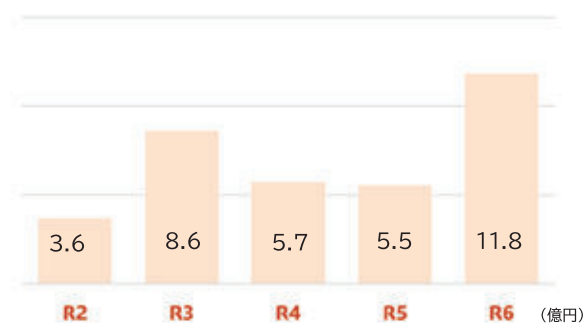
令和6年度の主な実施事業



雨水管敷設工事
市街地の浸水被害を軽減するため、雨水管の敷設を行いました。

工事場所 国府町新町一丁目ほか
管延長 137.75m
事業費 2億5,424万円
そのほか4工区で工事を行いました。

ポンプ場の改築・更新



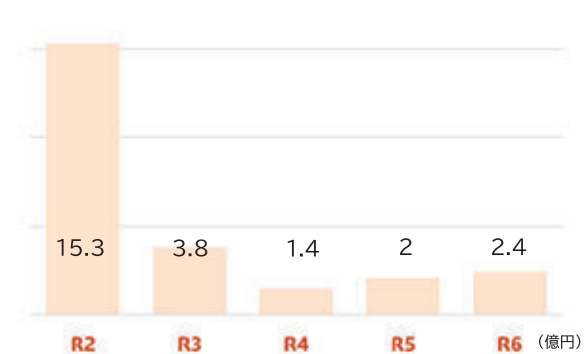
令和6年度の主な実施事業



吉成ポンプ場改築工事
老朽化した施設の改築・更新を計画的に行っています。吉成ポンプ場では、建設工事による耐震補強や機械・電気設備更新を行い長寿命化を図りました。

事業費 6億6,432万円
そのほか3ポンプ場で改築工事を行いました。

処理場の改築・更新



令和6年度の主な実施事業



下水道施設監視システムの更新
マンホールポンプの遠距離監視システムの更新を行いました。ポンプの状態をリアルタイムで確認することができるため、異常が発生した場合にも迅速な対応を行うことができます。

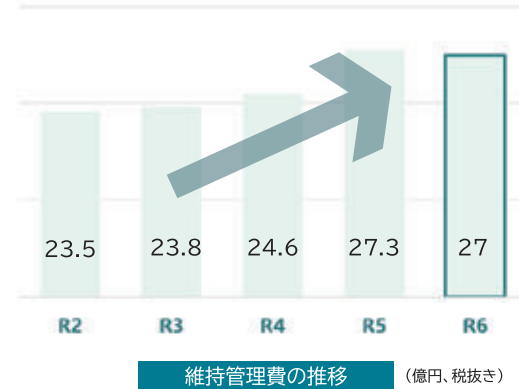
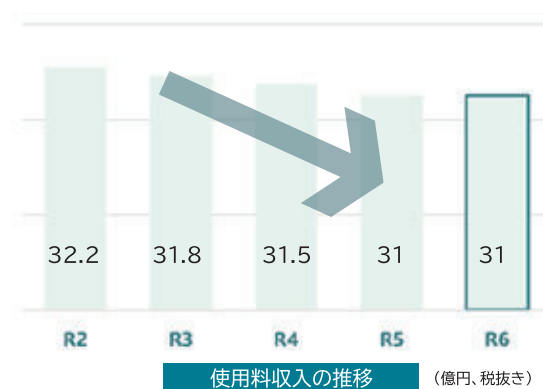
事業費 5,559万円
そのほか秋里終末処理場機械設備更新工事などを行いました。

下水道等事業の経営環境

みなさんからいただいた下水道等使用料は、下水道の維持管理に使用していますが、人口減少や使用者の節水、また大口使用者である企業の事業撤退などにより年々減少しており、今後も減少することが予想されます。

一方、維持管理費は、労務単価・物価の上昇等により、年々増加しており、今後も増えていくが見込まれています。

将来にわたる健全で安定的な経営を図るため、本市では処理施設の統廃合などコスト削減に取り組み経営努力を図っていますが、今後、施設の老朽化等により、改築・更新費用が増加する見込みであり、下水道等事業の経営環境は厳しさを増しています。



これからの下水道等事業を安定的に運営していくためには、経費の削減や、財源確保の見直しが必要になってくるね！

側溝や雨水管の整備、管きよの地震・老朽化対策の工事はもちろん、維持管理にもこんなにお金がかかっているんだね！

用語解説

他会計補助金・他会計負担金
市の一般会計から下水道等事業に補填される財源。

減価償却費

施設等を新設又は購入した場合に、当該事業年度にすべて費用化せず、定められた耐用年数に応じて年度ごとに配分される費用。(現金収支を伴わない支出)

長期前受金戻入

償却資産取得のための財源として整備の際に受け入れた国からの補助金等を減価償却費の計上に合わせて収益化したもの。(現金収入を伴わない収益)

企業債

施設の新設や更新に要する資金に充てるために起こす地方債。

建設改良費

施設の新設や改良にかかる費用。

内部留保資金

減価償却費など、実際に現金の支出がない費用計上を含む収支によって生じた資金。

受益者負担金

下水道が整備される際に、土地所有者などに工事費用の一部を負担していただくもの。